

日本都市計画学会 一般研究論文送付票 1/2

A 論文名・ページ数

和		全 頁
英		

B 著者（※No.1 には主著者を記入すること）

No.	会員番号	姓	名	所属機関・職名
1		和		
		英		
2		和		
		英		
3		和		
		英		
4		和		
		英		
5		和		
		英		

主著者は論文への貢献度の最も高い者を指し、共同著者は論文の完成に意義ある貢献を果たし、論文内容に共同の責任を負える者を指す（倫理規程参照）

C 論文応募・発表等の経緯（既発表論文の投稿、同一論文等の重複応募は禁止されています：応募規程 3 及び 4 参照）。

本学会・他学会等の審査付き論文集への同一或いは類似テーマの投稿の有無	有・無
ある場合は、学会名、論文集名、論文題目	
ある場合は、論文内容の重複の有無	有・無（重複が有る場合、重複を解消して投稿して下さい）
過去に本学会・他学会等の審査付き論文集において同一或いは類似テーマの登載の有無	有・無
ある場合は、学会名、論文集名、論文題目	
ある場合は、論文内容の重複の有無	有・無（重複が有る場合、重複を解消して投稿して下さい）
過去に日本都市計画学会学術研究論文発表会論文・一般研究論文に投稿し、不採用・形式不受理・著者取下げのいずれかの経緯を有する論文等を修正して今回投稿された場合には、前回の論文情報を記述ください。	
区分	発表会・一般研究論文
投稿時期（年月）	
論文番号	

D 審査希望分野

●1~12 分野の場合

第1 希望分野

審査希望分野番号	分類テーマ
No.	

第2 希望分野（第1 希望が 12 分野の場合必須・1~11 分野の場合適宜）

審査希望分野番号	分類テーマ
No.	

●13 分野の場合

分類テーマを選択

審査希望分野番号	分類テーマ（いずれかに○）
No.	13 論説・事例報告・調査報告

第2 希望分野を記入（12・13 分野以外）

審査希望分野番号	分類テーマ
No.	

E 連絡先

〒				
氏名)				
Tel		Fax		E-mail

F キーワード

和	1		4	
	2		5	
	3		6	
英	1		4	
	2		5	
	3		6	

G 手法

--

H 地名

--

I 論文目次 (章・節)

J 抜刷注文数 (該当するものに丸をつけてください。費用は著者負担)

なし ・ 50 ・ 100 ・ 150 ・ 200

K 登載が決定した際に冊子論文集にカラーページの掲載を希望される場合、その掲載希望ページを記入してください。費用は著者負担 1 ページあたり 8 万円となります。

--

L 掲載料等の請求書宛名

--

【備考】

B 著者 記入時の注意

応募時に個人会員であることが必須事項。9桁の会員番号を記入すること。投稿後の著者変更・追加は認めない。

D 分類の記入方法

審査希望分野番号には 1~13 の数字を記入する。テーマ欄には分類表を参考に適切な語句を記入すること。

G 手法の記入方法

例えは次のような手法を使っている場合に、その名称を記入すること。
 ○統計的手法～主成分分析、因子分析、数量化理論 (I~IV類)、クラスター分析、一般線形モデル、多次元尺度構成法 (MDS)、共分散構造分析、ベイズ統計 (推定) など
 ○操作的モデル～空間相互作用モデル、ロジットモデル、マルコフモデル、フラクタルモデル、セルオートマトン、ヘッドニックモデル、コンジョイント分析、CVM 調査、SP/RP 調査など
 ○理論的モデル～点パターン分析、空間的自己相関分析、スペースシンタックス、P-center 問題、p-median 問題、Weber 問題、立地配分問題、競争立地問題など

H 地名の記入方法

特定の場所 1~数カ所 (圏域・地方~地区・団地など) についての分析、計画などの論文論説等の場合は、その地名を記入すること。
 ○団地名、施設名、地区名およびわかりにくい市町村名には、県・市名等を () で記入。
 例) 沢村公園 (松本市)、本町地区 (土浦市)、府中市 (広島県) など。
 ○数多くの都市等を比較研究した場合は次のような記入とする。
 例) 12 県庁都市、15 広域生活圏、9 北欧ニュータウンなど
 ○外国地名はカタカナとし () に国名を記入 (漢字国は慣例による)。
 例) リマ (ペルー)、フック NT (イギリス) など。
 ○歴史上の地名については、() に現在の地名を記入する。
 例) 牛込区 (現・新宿区)、満州国 (現・中国東北地方) など。